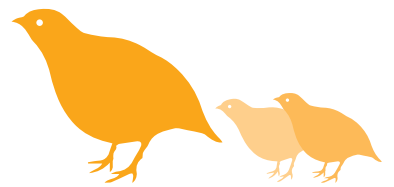


守谷市議会だより

こいゅーさい



2017.8.10 No.179



CONTENTS

特集「ようこそ守谷へ」……………P2	ズバリ！市政を問う！！ …… P9
こんなことが決まりました …… P4	委員会視察研修報告 …… P19
事業仕分け対象事業が決定しました… P8	部活動インタビュー …… P20

市議会



ようこそ守谷へ

今回は、「ようこそ守谷へ」取材させていただき、お話を伺ってきました。

「ようこそ守谷へ」は、守谷へ転入された市民の方を、先輩市民がおもてなしをする交流イベントです。

平成9年度から始まり、今年で21回目の開催となりました。



子どもの遊ぶ場所がいっぱい！

守谷に住もうと思った理由は何ですか。

私自身も守谷市で生まれ育ち、子育てなども、親が住んでいるから助けてもらえると思い、戻ってきました。

妻の勤務先が守谷市です。勤め先が近かったので、転居しました。

仕事で東京へ通っています。つくばエクスプレスがとても便利のため、移住を考えました。

娘が筑波大学に入学したのをきっかけに守谷市を知りました。定年後、都心に近い守谷に引っ越しました。

転入前に住んでいた町と比較して、守谷市での生活はどうですか。

遊べるところや、遊歩道などの安全な歩道が多いと感じました。

守谷市は住宅を囲むように緑が豊かで、故郷と似ています。



ショッピングセンターが多く、買い物も便利です。

市や市議会に望むことはありますか。

保育所に入所できるか心配なので、相談に乗ってみたいです。

子どもの相談や手続きが一か所でできると助かります。

市が主催の交流の場所や、県人会が欲しいです。

* * * * *

今回の会場には、若いご夫婦と子どもや、子のそばに転居してきた高齢者夫婦など、幅広い年代の方がご来場され、国籍も日本だけでなく、中国やモンゴルの方もお見えになっていました。

皆さんは、市の職員を探してシールを貼ってもらうゲームや、折り紙、守谷の歴史ある写真などを楽しんでいました。ブラスバンドの演奏も会場を盛り上げ、楽しいイベントとなりました。

こ ん な This was decided こ と が 決 ま り ま し た

6月定例会議会

6月5日から19日まで、6月定例会議会が開催されました。一般会計及び特別会計の補正予算をはじめ、条例の一部改正、請願・陳情などが審議されました。

* 報告 …………… 7 件

* 市長提出議案 …………… 4 件

* 請願・陳情 …………… 3 件

* 計 …………… 14 件

本会議の様子はインターネットで録画配信もしていますので、そちらもご覧ください。



(議案第41号 守谷市障がい者福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例)

Pick up 1

障がい者福祉センター設管条例の一部改正

守谷市障がい者福祉センターにおいて、障がい児相談支援に関する事業を行うことができるようにするため、条例の一部を改正しました。

質疑意見など

Q 対象となる人数は何人ですか。

A 現在の利用登録者で放課後デイサービスを利用される29人のうち、8人ぐらいが障がい児相談支援を利用される見込みです。



守谷市障がい者福祉センター「ひこうせん」

Pick up 2

固定資産税・都市計画税の課税誤りの対応

住宅用地の特例適用漏れによる固定資産税・都市計画税、市街化調整区域の家屋に対する都市計画税の課税誤りがあつたため、過誤納金を還付します。

質疑意見など

Q 10年前までの分を返還するとの説明がありましたが、それ以前の分は返還されないのですか。

A 領収書等により確認できる場合は、10年を超える分であっても返還します。



都市計画税の課税誤りによる還付

Pick up 3

茨城県エネルギー教育支援事業補助金

黒内小学校の授業が、平成29年度茨城県原子力・エネルギー教育支援事業の補助金の対象となり、その授業に使用する実験器具を購入します。

質疑意見など

Q 原子力・エネルギー教育の内容は、どのようなのですか。

A 今回購入する実験器具を使い、水力・風力などのエネルギーに関しての実験を行います。



ソーラーカー等の工作キットを購入

Pick up 4

人・農地プラン事業

農業用機械等の購入に対し、市内農業者2名の方へ国からの補助金を交付します。

質疑意見など

Q 今回の申請者は2名ですが、

申請人数等の上限はありますか。

A 申請人数について上限はありません。

Q 申請者2名の耕作面積は何haですか。

A それぞれ主に水稻を、10haと18haを耕作しています。



農業用機械等の購入に対し補助します

Pick up 5

農が繋ぐまち地域資源連携推進事業

農が繋ぐまち地域資源連携推進事業は、国の交付金である地方創生推進交付金を受けた事業です。
農業を切り口として、地域産業の発展を目指している「もりや循環型農食健協議会」に対し、事業実施内容に応じ、国からの交付金と市の負担金を交付します。

質疑意見など

Q 負担金の支払い時期はいつですか。

A 協定書に基づき、着手金など進捗状況を考慮しながら支払う予定です。

Q 市民等へは、どのように情報提供しますか。

A 市の広報やホームページ、SNS等を活用して、状況に応じて発信していきます。

Q 商品・メニュー開発で連携する大学はありますか。

A 茨城大学農学部食生命科学科です。



もりや循環型農食健協議会

平成 29 年度 各委員会の活動方針

平成 29 年度の各委員会の活動方針（重要調査事項）が決まりました。今年度は、この活動方針に基づいて活動します。

総務教育常任委員会

①図書館の指定管理者についての調査・検証

《計画概要》

- 月 1 回程度の協議会を開催する。
- ・指定管理者を導入して1年経過後の状況把握
- ・利用者の意向調査
- ・図書館の指定管理者の検証

都市経済常任委員会

①災害について

②市内の交通整備と活性化

《計画概要》

- ・市内の調査
- ・先進地の視察
- ・市への提言

広報広聴特別委員会

①議場内設備の検討

《計画概要》

- ・議会広報紙「こじゅけい」の特集記事・部活動の取材
- ・SNSの活用
- ・議会報告会の開催

地方創生特別委員会

①平成29年度における地方創生推進交付金等についての調査・研究

《計画概要》

地方創生における本年度の交付金について、国への申請前に企画内容をしっかりと把握し、事業内容について委員会として調査・研究をしていく。

議会改革推進会議

①審議会と議会の在り方を検討

②守谷市議会基本条例の精査

《計画概要》

- ・先進地視察

保健福祉常任委員会

①介護予防についての調査・研究（第6期守谷市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の検証）

《計画概要》

随時、保健福祉常任委員会の協議会を設定し進めていく。

- ・守谷市の現状の検証
- ・先進地の視察

議会運営委員会

①政務活動費取り扱い基準を見直し、支払い項目で曖昧だった部分を明確化し、使用範囲や使用方法等をわかりやすく明記した手引きを作る。

②諸会議（出前懇談会や委員会活動中など）等で出た市民からの要望や課題などの対応を協議・決定する。

《計画概要》

- ・「政務活動費の手引き（案）」協議
- ・条例改正案を議会へ上程
- ・議会可決後、「政務活動費の手引き」を各会派へ配布

※4月から随時協議

スポーツ推進特別委員会

①市内スポーツ施設の調査

②スポーツ大会（イベント等）の提案

③利根川左岸の有効利用について

④茨城国体進捗状況について

《計画概要》

随時、委員会を開催し計画を進めていく。

- ・スポーツ団体との一般会議
- ・市内スポーツ施設の現状把握
- ・先進地視察（河川敷の有効利用）

今年度の事業仕分け対象事業が決定しました

市が執行した事業の成果について事業仕分けを行い、その結果を次年度の予算編成や今後の事務執行に反映させるため、今年度も「決算予算特別委員会」を設置し、議会による事業仕分けを行います。

今年度選定した4事業の選定理由や調査方法などは、以下のとおりです。

総務教育分科会

事業の現状把握のため、執行部からの聞き取りを3回と小中学校で授業見学を実施し、調査しました。



都市経済分科会

2回にわたり執行部から事業概要等について聞き取りを行い、実際に現地を訪れ詳細な説明を受けながら調査を行いました。



保健福祉分科会

事業の現状を把握するため、執行部からの聞き取りを行うほか、私立保育園を訪問し、直接現場の声を聞きながら調査しました。



事業仕分け選定事業一覧表

分科会名	事業名	H28 決算額	選定理由
		H29 予算額	
総務教育	小学校教育用 パソコン事業	100,282,236 円	パソコン活用の現状とタブレットとの関連について検証する。 社会情勢及び ICT 教育の今後を考えての方向性と適正化を考える必要がある。
		133,699,000 円	
	中学校教育用 パソコン事業	49,715,290 円	
		62,531,000 円	
都市経済	守谷駅前賑わい 創出事業	125,079,010 円	契約内容を把握し、これからのアワーズ守谷の位置付けを再確認する。 ※平成 29 年度からは「アワーズもりや管理事業」に名称変更
		126,196,000 円	
保健福祉	地域活動補助 事業	256,975 円	対象保育園 14 園中 2 園のみの利用となっており、事業が必要であるか調査する。
		625,000 円	

ズバリ！ 市政を問う！！



※内容は、約 360 字を目安に、議員本人が要約しています。

詳しくは守谷市議会ホームページ・議会録画で！ <http://moriya.gijiroku.com/index.asp>



予定価格事前公表の デメリット軽減を

● 末村 英一郎 議員

- Q** 公共事業の「予定価格」の積算方法は。また、積算過程には市場原理が含まれているか。
- A** 国、県が毎月公表している積算資料等を基準としており、市場原理とのかい離はないと考える。
- Q** 事前公表により官製談合を排除できる一方、予定価格が目安となって競争原理が低下しないか。
- A** デメリット軽減のため、工事費内訳書の詳細化など、入札参加者の積算能力向上を図りたい。
- Q** 政策が提案された段階から、庁内議論の過程を議案の提案理由欄に記載できないか。
- A** 新規政策実施後の市民生活の変化などを含め、市民や議会に丁寧に説明することが重要である。
- Q** 動物愛護基金を作り、集めた寄附金により市民

今回の通告事項

1. 公共事業「予定価格」の事前公表の意義
2. 議案書の提案理由欄の工夫について
3. 「動物愛護基金」の実現について

ボランティアを支援すべきと考えるが。

- A** 財政的に厳しい状況にあり、多くの分野で民間の寄附金活用は必要。また、動物愛護に関しては、県など広域的な取組が重要と考える。





公有財産購入と売払いについて

● 神宮 栄二 議員

Q 平成 21 年に、保留地処分の残りを守谷市が買い取りをした。10 件の取得した土地・保留地、この取得金額、販売金額の差が私の計算で、1 億 2,500 万の差額が発生している。この 1 億 2,500 万は何を意味するのか。

A 6 億 8,381 万円で取得した 12 筆の保留地を販売している。総販売価格は 5 億 7,088 万円であり、取得金額と比較すると、1 億 1,293 万円のマイナスとなっている。

Q 1 億 1,293 万円の差額が出たことに対して、説明責任はないとお考えか。

A 差額の 1 億数千万円は、ある意味では一財から投入しているとも考えられ、市民の税金を使っ

今回の通告事項

1. 公有財産購入と売払いについて
2. 空家対策について
3. 障がいのある子の学ぶ場について 他 1 件

ているということにもなるため、議会に対する説明責任がなかったことに関しては、遺憾に思う。



守谷市のまちづくりの方向性は？

● 青木 公達 議員

Q 厚生労働省が構想する地域共生社会とは？そして守谷市での対応スケジュールは？

A 厚労省によると①公的支援の「縦割り」から「丸ごと」への転換、②「我が事」として行われる地域づくりを育む仕組みへの転換を進め、実現する社会。守谷市では「地域包括ケアシステム」を深化させ、あらゆる人を地域で支える仕組みとして「地域共生社会」を考えている。

守谷市でも国が予定する 2020 年代初頭の全面展開を見据えたい。

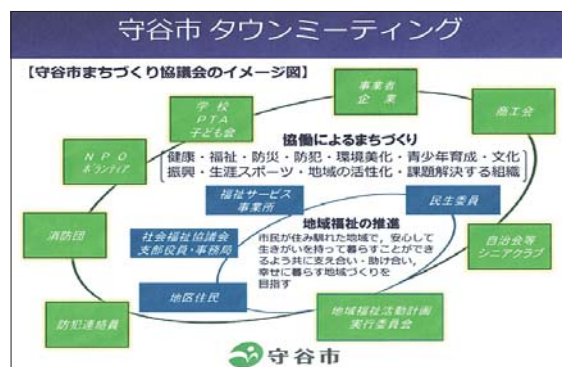
Q 市長が提唱する「まちづくり協議会」とは？

A 守谷市でも少子高齢化の波は避けられず、生産年齢人口の減少及び税収の減少による財政的危

今回の通告事項

1. 厚生労働省の構想する地域共生社会とは
2. 市長が推し進めるまちづくり協議会とは

機が必ずやってくる。その対処法として市民からの提案に基づいて、物・金・人を地域につけて地域分権を進めた方が効率的で合理性がある。その様なことをイメージして「まちづくり協議会」の構想を進めていきたい。





より良い地域住民交流の場を

● 砂川 誠 議員

- Q** 現在、空き家を活用したサロンの利用状況は。
- A** 市内に5団体の利用があり、市の家賃負担額も10万円以内で収まり、トラブル等の報告も無く比較的スムーズに活用されている。
- Q** 万が一、このサロンが火災に遭った場合、損害賠償責任の所在はどこにあるのか。
- A** 消防法で防火管理者の設置が義務付けられているため、消防用設備点検、消防訓練等の適切な防火管理業務を怠った場合には、その防火管理者も責任を問われる立場にある。
- Q** 防火管理者の設置に関しては、防火管理業務が適切に行われていれば管理責任者としての責任を問われることはないため、未設置の団体には

今回の通告事項

1. 空き家等活用コミュニティ推進について

防火管理者資格取得の講習に係る費用の助成を検討できないか。

- A** 集会所利用経費の一環として、利用する方々の負担で資格取得をしていただきたい。



松前台三丁目自治会館



認知症ケア対策にユマニチュード技法を

● 川名 敏子 議員

- Q** 高齢化で一番懸念されるのが認知症ケアである。介護認定を受けている方の状況を伺いたい。
- A** 守谷市の要支援・要介護者は1,640名。うち施設入所している方は292名。在宅で介護を受けている方は1,348名。介護認定調査対象者中1,093名が認知症状態である。
- Q** 多くの方が自宅で認知症の家族を介護している。オレンジ・カフェや認知症サポーター養成講座を実施してきたが、家族の介護負担を軽減させるため、人間性を尊重するケアで症状が改善されるユマニチュード技法を取り入れては。
- A** 取手医師会が開催した医療介護関係者の勉強会で、研修を受けた医師からユマニチュードの報

今回の通告事項

1. 行政窓口のサービス向上について
2. 市民交流の機会をつくる県人会について
3. 認知症ケア対策

告があった。大変有効であることからケアマネージャーの専門職研修会等で紹介したい。家族にも、家族の集いやオレンジ・カフェで紹介していきたい。





中央公民館老朽設備の改修を

● 浅川 利夫 議員

- Q** 中央公民館は築 36 年になるが、大規模な改修工事は。
- A** かなり施設が老朽化しており、今回大規模な改修工事を予定している。内容は、空調機の改修、ホールの全面改修、照明・音響の交換も含む。
- Q** 中央公民館職員への指導は。
- A** 基本的に指定管理者が職員へ指導を行っている。民間のノウハウを活用して運営しているが、苦情等がある場合は市へ連絡をお願いしたい。
- Q** 従来の敬老会と今年の敬老会の違いは。
- A** 参加者 9 % 台、議会事業評価での地域別開催の提案等により、市全体の敬老会行事から地域別、実情に合った敬老行事の補助事業に変更した。



事務事業の検証と創意工夫を

● 市川 和代 議員

- Q** 公園等里親事業における過去 3 年間平均の決算額は約 365 万円、花苗数は約 3 万 2 千株、参加団体数は約 53 団体。職員が苗等の配達に要する日数は。
- A** 延べ 37 日で、職員が 27 日、宅配業者が 10 日。
- Q** どうしても配達が必要な団体以外の配達は見直すべきだが考えは。
- A** 調査の上、業者に依頼する方向で調整する。
- Q** 大手の業者に花苗の単価交渉はしているか。
- A** 今年度初めて単価交渉をした。
- Q** しっかりと分煙できる喫煙所を作るべきだが。
- A** 今年度、空調設備と分煙器を備えた約 6 畳の喫煙所を設置する。予算額は約 230 万円で、8

今回の通告事項

1. 中央公民館の設備・備品の管理について
2. 敬老会について

- Q** 市は、実施主体をどこに投げかけているか、地域によってはかなり混乱しているが。
- A** 助成事業の対象は、自治会や地域福祉活動計画実行委員会などが実施団体となり開催した敬老行事であり、意見等を踏まえ改善を図っていく。



中央公民館

今回の通告事項

1. 緑化推進啓発事業について
2. 分煙対策を

月下旬に完成する予定である。

意見 少子高齢化により医療費の増大などを含め、今後財政状況が厳しくなる。市民サービスのために何を実現すべきか事務事業の検証をし、コストのかけ方も創意工夫してほしい。





障がい者雇用について

● 山田 美枝子 議員

Q 守谷市における、障がい者の人数は。

A 平成 29 年 4 月 1 日現在、身体障がい者手帳は 1,857 人、療育手帳は 339 人、精神障害者保健福祉手帳が 340 人、合計 2,536 人です。

Q 守谷市における障がい者の雇用の実態は。

A 平成 29 年 6 月 1 日現在、職員数 416 人（週 20 時間以上勤務非常勤職員含む）、うち現在障がい者は 9 人、法定雇用の基準は満たしている。

Q 障がい者の就労に結び付くサービスは。

A 就労移行支援、就労継続支援 A 型及び B 型と 3 つのサービスがある。就労移行支援事業所が 6 か所、就労継続支援 A 型が 2 か所及び B 型が 4 か所である。

今回の通告事項

1. 障がい者雇用について
 2. 高齢者の自動車免許返納について
 3. 市営墓地について
- 他 2 件

Q 雇用促進に対する市長のお考えは。

A 市としても、民間の事業者、商工会等々を通じて、そういう場の啓発に努めていきたい。



身体障害者手帳



小中学校のプール指導について

● 高梨 恭子 議員

Q 市内小学校においてプールのある学校とない学校で、授業の公平性は保たれているのか。

A 学年毎に指導要領に従っている。

Q 命を守る「着衣泳」指導は、全小学校で行われているのか。

A 黒内小・守谷小はプール施設を借りているため行っていないが、その他の小学校では行っている。2 校でもそれに代替する指導をビート板で行っているが、着衣泳は行っていない。

Q もりや生き生きライフリーダーバンクについて、リーダー登録者が多岐にわたり 100 名余りいるのに対し、利用が過去 5 年で 30 件。良い取組であるのに活用が少ないが、改善策は。

今回の通告事項

1. 小中学校のプール指導について
2. もりや生き生きライフリーダーバンク
3. 市役所の郵便ポストの設置場所について

A 名称を「もりや生涯学習人材バンク」と変更、HP も大幅改定し、リーダーと直接連絡とれるようにした。煩雑な書類等の提出もなくした。

Q 市庁舎内の郵便ポストを、公衆の目につく場所に移設したらどうか。

A 郵便局と話し合いながら進めていきたい。



市庁舎の東側玄関にある郵便ポスト



シティプロモーションについて問う

● 寺田 文彦 議員

- Q** シティプロモーションが始まって3年が経過したが、これまでの成果と現在の取組状況を伺う。
- A** 平成26年4月にシティプロモーションマネージャーを採用し、市ホームページへのコンテンツの開設、市公式ツイッター、フェイスブックなどのSNSを活用して、情報発信に取り組んだ。
- Q** 昨年2度シティプロモーションマネージャーの募集を行ったが採用に至らなかったと聞いている。今後、シティプロモーション・セールスをどのように進めるのか伺う。
- A** 企業との委託契約を考えている。また、守谷市民全体が守谷市に対して誇りを持ち、それを発信していけるような街づくりの一つのツールと

今回の通告事項

1. シティプロモーションの推進について

して考えていかなければならない。継続性も考え、3年で形を創り、その後行政も市民もそれぞれの役割を担って進んでいくシティプロモーション・セールスにしていきたい。



市のPRとしてラッピングトラック走行中



地域を守る消防団

● 長谷川 信市 議員

- Q** 消防団とは、「自分の地域は自分で守る」というボランティア精神のもと活動し、市民の期待も大きいと考える。全国的に団員数の減少が問題視されているが、守谷市の現状は。
- A** 消防団条例の定数は300人。4月現在233人で減少傾向にある。理由としては、全国調査と同様、家族との時間、仕事との両立、防火意識が高くても会社の理解が得られない等が考えられる。
- Q** 消防団の魅力に欠けているのか、魅力ということで待遇改善が必要ではないのか、守谷独自の消防団への特典制度を導入してはどうか。
- A** 消防団員あるいは団員を支える家族を地域全体

今回の通告事項

1. 消防団について
2. スポーツの推進について

で応援し、地域防災力の活性化を図ることを目的として制度化している市もある。店舗に協力していただき割引等が受けられる制度等を、他市を参考にしながら調査していきたい。





守谷市の子育て支援策について問う

● 佐藤 剛史 議員

- Q** 守谷市における隠れ待機児童数はどれぐらいか。
- A** 平成29年4月1日のデータとして175名である。
- Q** 各年齢の待機者数を見てみると0～2歳に多く集中しているが、今後の保育所等の整備方針は。
- A** 平成31年の新規認可保育所の開設に向け、今年度中に公募を行えるよう定員や施設規模等、詳細について検討を進めている。また、既存園の定員の増、認証保育園制度の継続をしていく。
- Q** 小規模保育事業という部分が一番求められていると考えるが、今後の見通しは。
- A** 小規模保育事業は1施設の定員が19名や、3歳で退園した後の転園先の確保が難しい等の課題がある。この点も踏まえ十分に検討したい。

今回の通告事項

1. 守谷市における待機児童について
2. 守谷市の人口について

意見 保育を希望すれば行き先がきちんと確保できる守谷を目指していただきたい。また、近い将来少子高齢化による子育て支援策と高齢者支援策の逆転現象にも行政として、今から備えていただきたい。



住宅の耐震化率向上のための施策を！

● 堤 茂信 議員

- Q** 市が保有している施設の耐震化対策の現状は、どうなっているか。
- A** 耐震化工事が必要であると診断された施設は、全て耐震化工事が完了しており、耐震化率は100%である。
- Q** 市内の住宅の耐震化率の現状はどうか。
- A** 平成27年度の耐震化率は、推計値で94.34%であり、平成29年度には県の目標値である95%を達成する見込みである。
- Q** 国交省の報告書では、平成12年度5月以前の建物には接合部の仕様が現行の規定に適合しないものがあるとされており、さらに耐震改修の促進PRに努めるべきではないか。

今回の通告事項

1. 市保有施設の耐震化について
2. 住宅の耐震化率向上のための施策について

A 熊本地震の被害状況等から耐震に対する考え方が示されているので、内容を研究し耐震化のPRや啓発に努めたい。





守谷の財政運営について問う

● 渡辺 秀一 議員

Q 当市における経常収支比率はどうか。

A 平成 27 年度の決算ベースで、県内の平均 87.6%に対し、守谷市は 89.9%と県平均よりも高い数値になっている。

Q 事務事業の削減や見直し改善を進めるに当たり、現在行っている行政評価は反映されているのか。

A 予算編成と行政評価の連動については、これまで連携されていない状況にあった。しかし、今年度から平成 30 年度の予算編成に向け、予算編成システムと行政評価の再構築を行い、行政評価と予算編成との連携を進めている。

Q 財源が厳しい中、財源確保が重要と考えるが、新たな財源確保の取組はあるか。

今回の通告事項

1. i-fm 茨城放送について
2. 当市における財政運営について

A 新たな取組としては、ふるさとづくり寄附金事業のリニューアルを行った。昨年度の 6 月から実施し約 6 億 1,600 万円の寄附金をいただいた。今後は、企業版ふるさと納税の活用も検討していく。



リニューアルしたふるさと納税返礼品



松並青葉地区にもモコバスを！

● 渡辺 大士 議員

Q モコバスは交通空白地域をカバーする目的で運行が始まったが、現在、松並青葉地区は公共交通網から外れている。今後モコバスのルート見直しの際の対応は。

A 基礎調査業務の中のヒアリング調査で、松並青葉地区の再編成という形での新しいルートという提案もあった。ルート見直しや新たな交通手段等々も含めた網計画を受けて、平成 30 年度には協議調整を行い、早急に実施していきたいと考えている。

Q 東京都では今年度から「入札契約改革の実施方針」を作成し、入札制度改革の実験を行う予定だが市としては注視観察し、契約制度改革に生

今回の通告事項

1. 公共交通について
2. 市の公共事業について
3. 市の重症心身障がい者（児）について

かす考えはあるか。

A 市としても東京都の入札契約制度改革の状況を注視し、今後とも公平性、競争性、透明性に努め、入札制度の向上を図っていく。





受動喫煙と市民の健康について

● 高梨 隆 議員

Q 守谷市のたばこ売り上げ本数の推移は。

A 平成 18 年度は約 1 億 702 万本、28 年度は 7,892 万本で 10 年間で 26.3% 減少した。人口増を考えると減少幅はもっと大きい。

Q 市民に対する、たばこの害に関する広報活動は。

A HP で禁煙の効果、禁煙外来の医療機関の紹介、保健センターでたばこの影響のパネル展示、母子健康手帳交付時のパンフの配布を行っている。

Q 受動喫煙が子どもや非喫煙者への影響が問題になっているが、今後の市の対策と広報活動は。

A 受動喫煙の問題を周知する。たばこの影響のパネル展示・チラシ配布などの禁煙啓発を行う。

Q 市内の小中学校における禁煙教育の実情は。

今回の通告事項

1. 受動喫煙と市民の健康について

A 小中学校全てで敷地内禁煙を実施している。また、授業の中で喫煙の害などを指導している。教員も保護者や来校者も禁煙の運動に協力していただいている。



守谷市の行財政運営・税収入について

● 高橋 典久 議員

Q 行政の財政指標で使われている「プライマリーバランス」とは何か。

A 基礎的財政収支のことで、歳入から市債の借入れによる収入を除いた金額から、歳出から過去の市債の返済による支出を除いた金額を差し引いた金額である。

Q 平成 27 年度のプライマリーバランスの状況は。

A プライマリーバランス上では、16 億 7,200 万円の黒字となっているが、過去の返済分を差し引くと、平成 27 年度では約 6 億 2,000 万円が黒字（剰余金）となっており、財政調整基金に繰り入れしている。

Q 現在、守谷市における借入金の残高状況は。

今回の通告事項

1. 第二次守谷市財政計画について
2. 守谷市の財源収入について

A 平成 28 年度末時点の全会計の借入金の残高は、元金と利子を合わせて約 190 億円である。本年度は約 20 億円を返済に充てており、徐々に残高及び返済額も減少している。





公共施設等の管理計画は

● 佐藤 弘子 議員

- Q** 公共施設等管理計画を、市として策定しているのか。また、更新・統廃合・長寿命化等を伺う。
- A** 建物、施設及び橋梁等の耐用年数や施設の適正な規模、在り方を検討し策定した。また、財政負担を軽減、平準化するために基金 17 億円を積み立てており、今後も毎年度 2 億円を積み立てる。
- Q** 入札制度の公平・透明・中立性を守る対策は。
- A** 平成 18 年から電子入札の導入をして、公平性・競争性・透明性に努めている。
- Q** 週刊誌で「落札率 100%は通常考えられない」と掲載されたこと、官製談合の疑いと報道された点については。
- A** 愛宕中学校格技場改修工事は、入札参加者が全員

今回の通告事項

1. 公共施設等総合管理計画について
2. 入札制度について
3. L G B T（性的少数者）の対応 他 1 件

辞退であったため、再度対象参加業者を拡大し入札を行ったが、結果は参加業者が 1 社だった。

Q このような報道に対し、道義的責任についてどう考えているのか説明責任を求めるが。

A 全く根も葉もないことであり提訴した。



議会レポート



【永年議員表彰】



永年の議員としての功績等により表彰された伯耆田富夫議員、佐藤弘子議員、高梨恭子議員の表彰伝達を行いました。

多年にわたり地方自治の振興・発展に寄与された功績により、茨城県市議会議長会から表彰されました。さらに、伯耆田議員、佐藤議員におかれましては、全国市議会議長会からも表彰されました。

【守谷市議会・守谷市合同視察研修】



5 月 22 日・23 日に、守谷市議会・守谷市合同視察研修として、全議員が参加し、静岡県沼津市・南足柄市を視察しました。

沼津市では「リノベーションまちづくり」を、南足柄市では「南足柄みらい創りプロジェクト」について研修しました。

各委員会で視察研修を実施しました

議会運営委員会、総務教育常任委員会、都市経済常任委員会で、それぞれ視察研修を行いましたので、ご報告します（保健福祉常任委員会は秋に実施予定）。

【議会運営委員会】

期日：6月29日～30日

場所：長野県長野市・上田市

内容：議会運営について

- ・一般質問（代表質問・個人質問）の方法
- ・児童一時預かりサービス
- ・傍聴手続きの簡略化
- ・議会報告会、テーマ別車座集会



【総務教育常任委員会】

期日：7月13日～14日

場所：神奈川県逗子市・大和市

内容：図書館運営の取組みについて

- ・図書館の概要、サービスの特徴
- ・図書館運営の方針
- ・指定管理者導入経緯、導入後の図書館サービス内容の変化
- ・市民等からの反応

【都市経済常任委員会】

期日：7月18日～19日

場所：福島県郡山市、福島第二原子力発電所

内容：防災の取組みについて

- ・郡山市防災ウェブサイト
- ・こおりやま減災プロジェクト
- ・情報伝達方法（SNS、防災無線等）
- ・自主防災組織連絡会
- ・福島第二原子力発電所の現状



部活動インタビュー



けやき台中学校野球部 “感謝の気持ちを忘れずに！”

けやき台中学校野球部は、2年生3名、1年生10名、女子部員も含めて計13名で活動しています。3年生8名は6月に引退しました。中学から野球を始める部員が半数ほどで、基本のキャッチボールを丁寧に行い、朝練では10分間ダッシュをして体力づくりをしています。夕方の練習は午後4時30分から6時45分まで。フリーバッティングなどの時にファインプレーが出ると、楽しくて声も大きくなります。監督は厳しいときもありますが、優しいです。

2年前に県南大会に出場した経験もありますが、まずは来年6月の守谷市総合体育大会での優勝を目指します。

平成29年9月定例会月議会 会議日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
8/20	21	22	23	24 請願陳情 締切	25 議会運営 委員会	26
27	28	29	30	31	9/1 開会 ・議案上程 ・質疑	2 休会
3 休会	4 決算予算 特別委員会	5 決算予算 特別委員会	6 決算予算 特別委員会	7 決算予算 特別委員会	8 議事整理日	9 休会
10 休会	11 総務教育 常任委員会	12 都市経済 常任委員会	13 保健福祉 常任委員会	14 議事整理日	15 一般質問	16 休会
17 休会	18 休会	19 一般質問	20 一般質問	21 議事整理日	22 閉会 ・討論 ・採決	23

※日程は変更になる場合があります。

◆飯塚操 元守谷町議会議員に叙勲

永年にわたる地方自治発展の貢献によるご功績により、元守谷町議会議員の飯塚操氏が、旭日単光章を受章されましたので、6月定例会月議会の本会議前に伝達式を執り行いました。



◆9月定例会月議会

平成29年9月定例会月議会の日程は、9月1日(金)～22日(金)を予定しています。

請願・陳情の提出締切日は8月24日(木)です。9月定例会月議会での審議を希望される場合は、締切日までに議会事務局へご提出ください。

なお、誤字等による不備がある場合には、訂正をお願いすることがありますので、日程に余裕を持って提出してください。



<http://www.city.moriya.ibaraki.jp>